

平成27年度 学校便り 5月号

# しかうら



## 我が家の躰【家訓】は

校長 下松勝浩

子どもが健全に育つて欲しいと願わない親はいないでしょう。それぞれのご家庭で十分配慮されていると思いますが、新聞やテレビ報道を見聞きするに付け、現実には大変心配する状況です。

人に迷惑をかけない人間、人の心の痛みがわかる人間に育ってほしいものですが、このような人間関係の基礎は、家庭における親と子のかかわり、更には親自身の生きと深く関わっています。親が家庭における子どもの教育の在り方(躰観、教育観)について正しい理解を持ち、現代にふさわしい家庭の教育機能を確立し、家庭の生活習慣の形成をすることは、子どもさんの将来にとって、極めて重要な問題です。

私は娘を一人だけ育てました。仕事に追われ、なかなかしっかりと育ててきたとは言えないのですが、娘を幼児期から一貫して「人に迷惑をかけない子ども」と願って次の3点を躰の柱にして妻と育ててきました。

- 1 「あいさつ」ができるように  
朝夕のあいさつからありがとうのお礼まで…
- 2 「ハイ」という返事ができるように  
人から呼ばれたら「うん」とか「なあーに」ではなくて「ハイ」という返事…
- 3 「はきもの」をそろえることができるように  
「いすの出し入れ」も含めてはきものをそろえることは心のあとしまつ、物のあとしまつのできる子どもになるのでは…

この「あいさつ」「ハイという返事」「はきものをそろえる」の3つができることは他のことも全てできるようになるのではと考えて育ててきました。

この三つは、私が私の母からの私への躰でありまた、それを我が子に躰をしたわけですから、この三つは我が家の家訓のようなものであります。

各御家庭でも我が家の躰の方針や教育観をもって育てていかれるよう家訓づくりに取り組まれてはいかがでしょうか。



## 不審者対応訓練を行いました



5月9日の土曜授業の中で不審者対応訓練を実施し、自分の命を守ることの学習を行いました。

訓練では、登下校中に声を掛けられたという場面を想定して訓練を実施しました。不審

者役のお巡りさんからの、「スマホのゲームを一緒にしないね」「おじさんと一緒に遊びに行こうよ」等の誘いに子どもたちは応じず、素早く逃げて「子ども

110番の家」に駆け込み、不審者の服装や体格、特徴など覚えて報告していました。しかし、声を掛けられたとき、相手に近づきすぎたり、「助けて」と大声を出して助けを求めたりできない場面もありました。

いざという場面で「いかのおすし(いかにない、のらない、おごえでさげふ、すぐににげる、しらせる)」や「きょうは(きょ)りをとる、(は)なれる)」等の対応ができるように日頃からも指導を続けます。

### 「子ども110番の家」

○中熊 タニ子さん    ○福宮 加代子さん

今年も子どもたちの安全ためにご協力いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 6月の主な行事予定

- ・ 1日(月)～4日(木) 修学旅行(5・6年)
- ・ 12日(金) 町教育委員会学校訪問
- ・ 13日(土) 土曜授業
- ・ 16日(火) 4校合同社会科見学
- ・ 17日(水) 水遊び・水泳学習
- ・ 20日(土) 親子チャレンジ教室(科学の祭典)
- ・ 21日(日) クリーン作戦
- ・ 23日(火) 水遊び・水泳学習
- ・ 29日(月) 中部地区幼小中連携部会研修会(4校時給食後の下校)

※ 行事の期日は、変更になる場合があります。学級通信等で確認してください。

## 平成27年度鹿浦小学校PTA役員を紹介します

PTA活動の充実に向けて、会員の皆様のご協力をお願いいたします

PTA会長	原 操さん	副会長	中純一郎さん
書記	有村浩一(教頭)	会計	幸多勝弘(事務主査)
事業保体部長	鈴木正文さん	監事	高井和彦さん

## 外国語に親しもう

本校では、5・6年生の子どもたちが外国語活動の時間で、1・2年生が創意の時間の中で、3・4年生は総合的な学習の時間の中で外国語に親しむ活動を行っています。



今年度の1回目の学習では、本町のALTのジョナサン(JONATHAN)さんが学校を訪れ担任の先生と楽しくジャンケンゲームや歌遊びなどのコミュニケーション活動を通して楽しく外国語(英語)に親しむことができていました。

これからも計画的に外国語に親しむ活動を展開していきます。

## 春の一日遠足

5月1日(金)、晴天の下、全校児童14名全員で春の一日遠足に行ってきました。

場所は、瀬田海浜公園です。

1年生から6年生全員でレクリエーションをしたり、水遊びをしたりして、初夏を感じさせる天気の中で、遠足を十分に楽しんだ一日になりました。

